

## Junko Hagiwara's セビージャ・ダイアリー

### Vol.1 今の私、未来の私

2008年12月某日、ファルーカ編集部から「セビージャにてフラメンコ舞踊家として活躍する萩原さんの日々の生活を、長期的にコラム連載したい」とのメールが届いた。長期かあ…ふと、自分のこれからの想いをはせてみる。

1年半の予定で留学し始めたのに、ここでもっとフラメンコを学びたいという一心でがむしゃらに生きているうちに、あつという間に7年経ってしまった。先日受けた日本の雑誌のインタビューでは「5年後・10年後の私について」を問われ、〇年後を想定して今の人生を作るという逆算的発想にただ驚くしかない私がいいた。即興要素が大部分を占めるセビージャの生活では今日何が起こるか分からない。ましてや今後の人生をどうして予測できるだろう？だから、この7年間ここで私がやってきたことは、その時その場所で自分がやるべきこと・やりたいことを追い求め、その瞬間、瞬間で自分に必要なものを選択してきたこと。私はその「今を生きる」自分の生き方が好きだし、それが〇年後の私につながると思うとワクワクする。

これが読まれる頃、私は日本に一時帰国中。1年半ぶりの日本を満喫しているところか。3月から4月にかけては少人数制クルーシーズンも予定している。その後はまたこちらに戻るとしてもそれが短期になるか長期になるか未定だ。今ここでやっている舞踊・教授活動も継続したい。でも家族がいる日本でも活動の場を広げたい。〇年後どこにいるのか分からないけれど、私にとって重要なのは「どこで生きるかより」「どう生きるか」だ。

いつでも私は踊り手である前に、1人の人間として私の人生を生きていこうと思う。それがスペインであろうと日本であろうと。



2008年11月  
ペニャトールレス・マカレナにて  
(撮影:アンソ・ベルス)

2009年2月

萩原淳子公式HP「LA YUNKO」はこちら <http://www.layunko-flamenco.com/JA/>